

本情報は箱に表示されております。

ご使用前に、この説明文をよくお読み下さい。
また、必要な時に読めるように保管して下さい。

平成23年11月改訂

第2類医薬品

かんちょう イチジク浣腸[®]10

特徴

今すぐに出したいお子様の便秘に。



使用上の注意

(本剤は小児用ですが、浣腸薬として定められた一般的な事項を記載しています。)



してはいけないこと

連用しないで下さい。

(常用すると、効果が減弱し(いわゆる“なれ”が生じ)薬剤にたよりがちになります。)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(流産の危険性があるので使用しないことが望ましい。)
- (3) 1歳未満の乳児。
- (4) 高齢者。
- (5) 次に症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐、痔出血。
- (6) 次に診断を受けた人。
心臓病。

2. 2～3回使用しても排便がない場合は、使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

その他の注意

次の症状があらわれることがあります。

立ちくらみ、肛門部の熱感、腹痛、不快感

効能・効果

便秘

用法・用量

1歳以上6歳未満 1回1個(10g)を直腸内に注入して下さい。

1歳未満 1回1個の約半量(5g)を直腸内に注入して下さい。

それで効果のみられない場合には、さらに同量をもう一度注入して下さい。

約半量の量り方……容器の中程を2本の指で軽く押し両指先が当たるまで注入して下さい。

なお、残りの液は衛生上の問題から廃棄して下さい。

[2本目を使用の際は、1時間あけた方が効果的です。]

【用法・用量に関連する注意】

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 本剤使用後は、便意が強まるまで、しばらくがまんして下さい。
(使用後すぐに排便を試みると薬剤のみ排出され、効果がみられないことがあります。)
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
- (4) 特に乳幼児の場合には、安易な使用を避け、浣腸にたよりすぎないように注意して下さい。
- (5) 無理に挿入すると直腸粘膜を傷つけるおそれがあるので注意して下さい。
- (6) 冬季は容器を温湯(40℃位)に入れ、体温近くまで温めると快適に使用できます。
- (7) 浣腸にのみ使用して下さい。(内服しないで下さい。)

【イチジク浣腸の使い方】



- ノズルを真上に向け、薬液を少し押し出し、先端周囲をぬらすと挿入しやすくなります。

成分・分量

本品1個(10g)中 日局グリセリン……………5.00g

添加物…ベンザルコニウム塩化物含有。 溶剤…精製水使用。

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

【包装】 10g×4コ入り

お問い合わせ先

イチジク製薬株式会社 お客様相談室

電話番号: 03-3829-8214(直通)

受付時間: 9時~17時(土、日、祝日を除く)

製造販売元



(日本製)

便秘・浣腸について

詳しくは

イチジク浣腸

検索

<http://www.ichijiku.co.jp>

(独) 医薬品医療機器総合機構

副作用救済制度

☎ 0120-149-931